

平成21年7月16日(木) 14:00~17:30

会場：東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

「第3回専門家と共に考える 災害への備え 地域復興編」

～今こそ首都直下地震に真剣に向き合うとき～

明日にも起こるかも知れない首都直下地震。

このたび参加者の皆様と専門家とが共に考えるシンポジウムを開催します。

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

◇プログラム(開場13:30)

第1部 基調講演

震災後の速やかな復興、事前復興についての専門家の果たすべき役割について

【講演】 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授 中林 一樹

第2部 事例報告 ～復興への取り組みと残されている課題～

①阪神・淡路大震災からまもなく15年

【報告】 阪神・淡路まちづくり支援機構事務局長 弁護士 津久井 進

②新潟県中越地震から5年

【報告】 長岡技術科学大学 准教授 上村 靖司

第3部 パネルディスカッション

基調講演と事例報告を受けて専門家が地域復興に貢献するために今後どのような取り組みをしていくべきかを探る

◇参加申込等(参加費無料)

申込期限 平成21年7月10日(金)まで

定員 500名(申込先着順)

申込方法 FAX又はメールにて「第3回専門家と共に考える 災害への備え 地域復興編」シンポジウム実行委員会事務局(東京土地家屋調査士会内)宛に参加申込書(裏面)をご送付ください。

問い合わせ 【東京土地家屋調査士会】 電話：03-3295-0587

【東京都総務局総合防災部防災管理課】 電話：03-5388-2485

◇主催： 災害復興まちづくり支援機構、東京都

◇災害復興まちづくり支援機構：東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、東京司法書士会、東京税理士会、東京都行政書士会、東京土地家屋調査士会、東京都社会保険労務士会、(社)中小企業診断協会東京支部、(社)東京都不動産鑑定士協会、(社)東京都建築士事務所協会、(社)再開発コーディネーター協会、(社)日本建築家協会、(社)日本技術士会、(社)東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会、(社)全日本土地画整理士会、(社)東京公共嘱託登記司法書士協会、日本公認会計士協会東京会

交流レセプション(シンポジウム終了後、参加希望者のみ)

参加者と報告・講演者、弁護士等の専門家が共に交流を深めるレセプションです。

(場所：都庁内食堂 会費：3000円)